

岡山市市街地周辺部の昆虫相 (4)

— 網翅目・直翅目 —

伊藤国彦, [※]安東瑞夫

I はじめに

昆虫のなかで、もっともポピュラーで、なじみの深いのは、チョウやトンボの仲間だが、どこでも、目にふれやすく、幼いころから、生活のなかで触れ合う機会の多い虫のなかに、鳴く虫やバッタがる。

いわゆる直翅類といわれる仲間で、1地域や1地方でのFaunaが報告された例は、きわめて少ないのが現状かと思う。

市街地とその周辺部の昆虫相が都市化と環境の改変のなかで、どのように変化していくのかを調査するため、すべての昆虫について調査をはじめて数年を経過した。

直翅類につきても、ほぼ生息状態をつかむことができたので、不十分さは残されているが、今回まとめることにした。

報告に当り、日ごろからご交読をいただいている倉敷昆虫同好会の近藤光宏氏、同定などご指導いただいている直翅類研究グループの、加納康嗣、富永修、市川顕彦、河合正人の諸氏に厚くお礼を申し上げる。

II 調査期間

1978年(昭和53年)から1984年(昭和59年)まで。

III 調査地域

滝の口山系、百間川水系(荒手~河口)、操山山系、吉備中山を中心とした岡山市街地とその周辺部

IV 分布記録作成上の留意点

1. 科および種の和名および学名は「大阪市立自然史博物館収蔵資料目録第15集・日本の直翅類」によった。ただし、網翅目および直翅目、ヒシバッタ科については「原色日本昆虫図鑑、下巻、日浦勇ほか・保育社」に従った。

2. 和名で同種異名のあるものについては参考までに、和名の後にカッコ書で並記した。

3. 記載された記録は、すべて採集記録とし、標本は筆者の1人安東瑞夫と岡山県立短期大学生物学教室で保管されている。

V 調査記録

DICTYOPTERA 網翅目

MANTIDAE

カマキリ科

1. *Tenodera angustipennis* (SERVILLE)

チョウセンカマキリ(カマキリ)

竜の口山 IX. 16. 1979 1ex

牟佐 X. 10. 1982 1ex

吉備中山 X. 11. 1982 2exs

2. *Tenoder aridiforis* (STOLL)

オオカマキリ

竜の口山 VIII. 20. 1979 1ex

〃 X. 14. 1979 1ex

牟佐 X. 9. 1982 1ex

吉備中山 X. 11. 1982 1ex

3. *Statilia maculata* THUBERG

コカマキリ

竹田 X. 31. 1978 1ex

牟佐 X. 9. 1982 1ex

吉備中山 X. 11. 1982 1ex

4. *Iridopteryx maculatus* SHIRAKI

ヒナカマキリ

竜の口山 X. 14. 1979 1♀

♀の翅は退化し、林床に生息。単為生産をする。岡山県下から初めて発見された。

5. *Hierodula patellifera* (SERVILLE)

ハラビロカマキリ

奥矢津 VIII. 26. 1979 1ex

※ 岡山昆虫談話会会員 岡山の自然を守る会常任理事、直翅類研究グループ会員

- 一宮 X. 10. 1980 2 exs
6. *Mantis religiosa* (LINNE)
ウスバカマキリ
中島 X. 8. 1979 1 ex
人為の加わらない草原に見られるようで、その後、再発見するに至っていない。
- ACROMANTIDAE
ヒメカマキリ科
7. *Acromantis japonica* (WESTWOOD)
ヒメカマキリ
赤坂本町 X. 9. 1983 1 ex
路上で乗物にひかれたものを捨てたものである。
- ORTHOPTERA 直翅目
RHAPHIDOPHORIDAE
カマドウマ科
8. *Tachycines asynamorus* ADELUNG
クラズミウマ
奥矢津 VIII. 9. 1981 1 ♀
竜の口山 X. 25. 1981 2 ♀♀
- GRYLLIDAE
コオロギ科
9. *Velarifictorus micado* (SAUSSURE)
ツヅレサセコオロギ
中島 IX. 18. 1982 1 ♂1 ♀
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
一宮 X. 2. 1982 1 ♂
一宮 IX. 2. 1984 1 ♂
10. *Modicogryllus* sp.
タンボコオロギ
奥矢津 VIII. 4. 1979 2 ♂♂
11. *Modicogryllus* ? *minor* (SHIRAKI)
クマコオロギ
中島 IX. 18. 1982 1 ♂
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
原尾島 X. 9. 1982 1 ♀
操山 X. 23. 1982 1 ♂1 ♀
12. *Loxoblemmus* sp. (= *equestris* SAUSSURE ?)
モリオカメコオロギ
円山 IX. 22. 1982 2 ♂♂2 ♀♀
牟佐 X. 9. 1982 1 ♀
13. *Loxoblemmus* sp. (= *aretulus* SAUSSURE ?)
ハラオカメコオロギ
竹田 X. 31. 1978 1 ♂2 ♀♀
中島 IX. 18. 1982 1 ♂
奥市 IX. 22. 1982 2 ♂♂2 ♀♀
14. *Loxoblemmus* sp. (= *doenitzi* STEIN ?)
ミツカドコオロギ
竹田 X. 31. 1978 1 ♂
中島 IX. 18. 1982 4 ♂♂2 ♀♀
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
15. *Teleogryllus emma* (OHMACHI et MATSUURA)
エンマコオロギ
竹田 X. 31. 1978 1 ♂2 ♀♀
中島 IX. 11. 1979 1 ♂(幼生)
中島 IX. 18. 1982 2 ♂♂1 ♀
奥市 IX. 22. 1982 1 ♂
16. *Scleropterus* sp.
クマズムシ
円山 IX. 22. 1982 1 ♂2 ♀♀
17. *Xenogryllus marmoratus* (HAAN)
マツムシ
奥矢津 X. 12. 1981 2 ♂♂2 ♀♀
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
18. *Homoeogryllus japonicus* (HAAN)
スズムシ
脇田 IX. 2. 1980 1 ♀
四御神 IX. 4. 1984 2 ♂♂2 ♀♀
19. *Oecanthus longicauda* (MATSUMURA)
カンタン
中原 VIII. 26. 1979 1 ♂
20. *Paratrignididium bifasciatum* (SHIRAKI)
クサヒバリ
竜の口山 IX. 16. 1979 2 ♂♂
21. *Pteronemobius ohmachi-i* (SHIRAKI)
ヤチスズ
竜の口山 IX. 16. 1979 1 ♀
奥市 IX. 22. 1982 4 ♂♂
22. *Pteronemobius nigrofasciatus* (MATSUMURA)
マダラスズ
奥市 IX. 22. 1982 1 ♂4 ♀♀
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
原尾島 X. 9. 1982 1 ♂2 ♀♀
23. *Pteronemobius flavoantennalis* (SHIRAKI)
ヒゲシロスズ
円山 IX. 29. 1979 2 ♂♂1 ♀
円山 IX. 22. 1982 1 ♀
24. *Pteronemobius mikado* (SHIRAKI)
ンバスズ

- 奥市 IX. 22. 1982 2♂♂2♀♀
 原尾島 X. 9. 1982 2♀♀
25. *Ornebi uskanetataki* (MATSUMURA)
 カネタタキ
- 津島 IX. 20. 1983 1♂
 一宮 X. 10. 1984 1♂1♀
- GRYLLACRIDIDAE

コロギス科

26. *Nipponci stroger tetaceus* (MATSUMURA et SHIRAKI)
 ハネナシコロギス
- 奥矢津 VII. 10. 1981 1ex
27. *Prosopogryllacris japonica* (MATSUMURA et SHIRAKI)
 コロギス
- 奥矢津 VII. 1. 1980 1♂
 瑜伽山 VII. 8. 1981 3♀♀

肉食性で口から糸を吐いて葉をつづり、巣をつくって昼間はこの中にひそんでいる。樹上性で夜間活潑に活動する。夜間蛾の糖蜜採集のときに、糖蜜に誘引されてくることを、しばしば観察した。

TETTIGONIIDAE

キリギリス科

28. *Phaneroptera falcata* (PODA)
 ツユムシ
- 中原 VIII. 26. 1979 1♀
 中島 X. 17. 1982 2♂♂2♀♀
29. *Phaneroptera nigroantennata* (BRUNNER)
 アシグロツユムシ
- 操山 VIII. 26. 1979 1♀
 中島 VIII. 26. 1979 1♂
 竜の口山 IX. 16. 1979 1♂
30. *Ducetia japonica* (THUNBERG)
 セスジツユムシ
- 操山 IX. 26. 1982 1♂
31. *Holochlora japonica* BRUNNER
 サトクダマキモドキ (クダマキモドキ)
- 竜の口山 IX. 15. 1980 1♀
 " IX. 23. 1980 1♀
 牟佐 IX. 4. 1984 1♂1♀
32. *Hexacentrus unicolor* (SERVILLE)
 ハタケノウマオイ ?
- 今谷 VIII. 4. 1979 1♂
33. *Hexacentrus japonicus* (KARNY)
 ハヤシノウマオイ ?

- 竜の口山 IX. 15. 1980 1♀
 竜の口山 X. 25. 1981 1♀
34. *Euconocephalus thunbergii* (STAL)
 クビキリギリス
- 竜の口山 X. 10. 1983 1♀
 一宮 IX. 30. 1984 1♂
35. *Pseudorhynchus japonicus* (SHIRAKI)
 カヤキリ
- 中島 VII. 1. 1980 1♂
 今谷 VII. 16. 1983 1♂1♀
36. *Homorocoryphus lineosus* (WALKER)
 クサキリ
- 中島 VIII. 4. 1979 1♀
 " VIII. 26. 1979 1♂1♀
 竜の口山 X. 25. 1981 1♂2♀♀
 円山 IX. 22. 1982 1♂1♀
 原尾島 X. 9. 1982 1♀
 操山 X. 23. 1982 1♀
 円山 IX. 8. 1984 1♀
37. *Conocephalus maculatus* (LE GUILLOU)
 ホシササキリ
- 竜の口山 IX. 23. 1980 1♀
 原尾島 X. 18. 1981 1♂1♀
 中島 IX. 18. 1982 1♀
 原尾島 X. 9. 1982 1♀
 中島 X. 17. 1982 5♂♂4♀♀
38. *Conocephalus gladius* (REDTENBACHER)
 オナガササキリ
- 操山 XI. 4. 1978 1♂
 竜の口山 IX. 16. 1979 1♂
 円山 IX. 22. 1982 1♂
 原尾島 X. 9. 1982 2♂♂1♀
 吉備中山 X. 11. 1982 1♂1♀
 中島 X. 17. 1982 1♂2♀♀
 操山 X. 23. 1982 2♂♂
39. *Conocephalus chinensis* (REDTENBACHER)
 ウスイロササキリ
- 原尾島 X. 25. 1981 2♂♂1♀
 " X. 9. 1982 4♂♂7♀♀
 牟佐 X. 9. 1982 1♀
40. *Conocephalus melas* (HAAN)
 ササキリ
- 竹田 X. 31. 1978 1♀
 牟佐 X. 9. 1982 3♂♂
 操山 X. 23. 1982 3♂♂

- 牟佐 Ⅸ. 4. 1984 1♀
41. *Xiphidiopsis suzukii* (MATSUMURA et SHIRAKI)
ササキリモドキ (ミドリササキリモドキ)
竜の口山 Ⅹ. 30. 1982 1♂
一宮 Ⅺ. 27. 1983 2♀♀
タズの葉上や小灌木上にみられるが、晩秋糖蜜に誘引された観察例がある。
42. *Leptotetura albicorne* (MOTSCHULSKY)
ヒメツユムシ (コガタササキリモドキ)
竜の口山 Ⅹ. 30. 1984 1♀
43. *Chizuella bonneti* (BOLIVAR)
コバネヒメギス
中島 Ⅷ. 26. 1979 1♀
44. *Metrioptera hime* FURUKAWA
ヒメギス
竜の口山 Ⅶ. 14. 1979 2♀
中島 Ⅷ. 26. 1979 1♂1♀
奥矢津 Ⅷ. 9. 1981 1♂
竜の口山 Ⅶ. 14. 1982 1♀
45. *Gampsocleis buergeri* (HAAN)
キリギリス
中島 Ⅸ. 18. 1982 1♂
一宮 Ⅹ. 2. 1982 1♂1♀
46. *Tettigonia orientalis* UVAROV
ヤブキリ
今谷 Ⅷ. 4. 1979 1♂1♀
- GRYLLotalpidae
ケラ科
47. *Gryllotalpa fossor* SCUDDER
ケラ
竜の口山 Ⅶ. 14. 1979 1ex
一宮 Ⅷ. 7. 1983 1ex
- TRIDACTYLIDAE
ノミバツタ科
48. *Tridactylus japonicus* (HAAN)
ノミバツタ
円山 Ⅷ. 4. 1983 3exs
一宮 Ⅷ. 10. 1981 1ex
- PYRGOMORPHIDAE
オンブバツタ科
49. *Atractomorpha lata* (MOTSCHULSKY)
(= *bedeli* BOLIVAR)
オンブバツタ
中島 Ⅸ. 18. 1982 1♂1♀
- 円山 Ⅸ. 22. 1982 4♂♂
一宮 Ⅸ. 2. 1984 1♀
円山 Ⅸ. 8. 1984 1♀
- TETRIGIDAE
ヒシバツタ科
50. *Acrydium japonicum* (BOLIVAR)
ヒシバツタ
竹田 Ⅹ. 31. 1978 1ex
中原 Ⅷ. 26. 1979 1ex
円山 Ⅸ. 22. 1982 4exs
原尾島 Ⅹ. 9. 1982 1ex
51. *Euparatettix insularis* (BEI-BIENKO)
ハネナガヒシバツタ
原尾島 Ⅹ. 18. 1981 1ex
" Ⅹ. 9. 1982 2ex
52. *Criotettix japonicus* (HAAN)
トゲヒシバツタ
竜の口山 Ⅸ. 23. 1980 1♀
原尾島 Ⅹ. 18. 1981 1♀
- CATANTOPOPIDAE
イナゴ科
53. *Oxya japonica japonica* (THUNBERG)
ハネナガイナゴ
奥市 Ⅸ. 22. 1982 4♂♂1♀
祇園 Ⅸ. 20. 1983 1♂
54. *Oxya yezoensis* SHIRAKI
コバネイナゴ
竜の口山 Ⅸ. 16. 1979 1♂
原尾島 Ⅸ. 14. 1980 1♂1♀
" Ⅹ. 25. 1981 4♂♂3♀♀
中島 Ⅸ. 18. 1982 1♀
55. *Parapodisma setouchiensis* INOUE
セトウチフキバツタ
竜の口山 Ⅸ. 15. 1980 1♀
" Ⅷ. 9. 1981 1♂
56. *Parapodisma* sp.
ヒョウノセンフキバツタ (仮称)
竜の口山 Ⅷ. 20. 1979 1♂
セトウチフキバツタ群に属するものと思われる。尾部付属器などの形態が微妙に異なる。現時点では、前者と旭川水系周辺で住み分けが見られ、岡山市街地北部の竜の口山系で混生している。
57. *Patanga japonica* (BOLIVAR)
ツチイナゴ (ツチバツタ)
竜の口山 Ⅵ. 8. 1980 1♂

吉備中山 X. 11. 1982 4♂♂1♀

58. *Eyprepocnemis shirakii* BOLIVAR

セグロイナゴ(セグロバッタ)

沢田 IX. 16. 1979 1♂1♀

吉備中山 X. 11. 1982 1♂1♀

ACRIDIDAE

バッタ科

59. *Acrida cinerea* (THUNBERG)

ショウリョウバッタ

中島 VIII. 4. 1979 2♂♂

〃 VIII. 20. 1979 1♂1♀

原尾島 X. 25. 1981 1♂

中島 VIII. 24. 1982 1♂

〃 IX. 18. 1982 1♂1♀

吉備中山 X. 11. 1982 2♀♀

円山 IX. 4. 1984 1♀

60. *Gonista bicolor* (HAAN)

ショウリョウバッタモドキ

中島 IX. 15. 1981 1♂

草原に人為が加わることによって生息域が後退する。

61. *Locusta migratoria* (LINNAEUS)

トノサマバッタ(ダイミョウバッタ)

中島 VIII. 4. 1979 1♂

〃 IX. 11. 1979 1♂

原尾島 X. 25. 1981 1♂

中島 VIII. 24. 1982 1♂

〃 IX. 18. 1982 3♂♂

〃 X. 17. 1982 3♂♂2♀♀

〃 IX. 4. 1984 1♂

円山 IX. 8. 1984 1♂

62. *Oedaleus infernalis* SAUSSURE

クルマバッタモドキ

中島 IX. 11. 1979 1♀

原尾島 X. 25. 1981 1♀

中島 IX. 18. 1982 4♂♂

吉備中山 X. 11. 1982 1♂1♀

63. *Gastrimargus marmoratus* (THUNBERG)

クルマバッタ

奥矢津 VIII. 20. 1979 2♂♂

中島 IX. 11. 1979 1♀

竜の口山 IX. 16. 1979 1♂

中島 VIII. 24. 1982 1♀

〃 IX. 4. 1984 3♂♂

64. *Trilophidia annulata japonica* (SAUSSURE)

イボバッタ

奥矢津 VIII. 20. 1979 1♂1♀

円山 IX. 22. 1982 1♂2♀♀

〃 IX. 8. 1984 2♂♂1♀

65. *Aiolopus tamulus* (FABRICIUS)

マダラバッタ

原尾島 X. 25. 1981 2♀♀

中島 VIII. 24. 1982 1♀

〃 IX. 18. 1982 2♂♂2♀♀

1980年代から急激にふえはじめた種で、荒地の拡大とともに進出している。

66. *Mecostethus magister* (REHN)

ツマグロイナゴモドキ(ツマグロイナゴ)

竜の口山 VIII. 7. 1979 1♂

奥矢津 VIII. 20. 1979 1♀

竜の口山 VIII. 20. 1979 2♂♂1♀

中島 IX. 11. 1979 1♂

奥矢津 VIII. 9. 1981 2♀♀

奥市 IX. 22. 1982 1♀

奥矢津 IX. 22. 1982 1♀

一宮 IX. 9. 1984 1♀

67. *Mongolotettix japonicus* (BOLIVAR)

ナキイナゴ

奥矢津 VII. 15. 1980 3♂♂

68. *Ghorthippus brunneus* (THUNBERG)

ヒナバッタ

中原 VIII. 20. 1979 1♀

中島 IX. 11. 1979 1♂1♀

〃 IX. 18. 1982 5♀♀

VI 要 約

1. 調査対象地域の岡山市市街地周辺部の直翅系昆虫のうち、直翅目および網翅目で、68種の生息を確認することができた。

2. 岡山県下における直翅類分布のまとまった報告としては、岡山県昆虫生息調査団(1978)による。県下全域において79種が記録されている。

今回の調査結果を種類数で対比した場合86.1%に当り、百間川を中心とした周辺部の多様な自然環境が、直翅系昆虫の生息に好適な環境を提供していることが裏付けられた

また、今回の調査で前出のリストに記載されていない種も、ヒゲジロスズ、コバネヒメギス、ヒメツユムシほか数種類が挙げられる。

3. 観察をふくめた調査で、経年的な経過をみたとき、草地の芝生化(単純化)、河川敷の有効利用や河川

改修などによる環境の改変によって、種によっては、
生息域の著しい退治や拡大進出などの現象をみるこ
とができた。

(例)

- (1) クルマバッタの生息域に人為が加わり、分布が退
行し、裸地のふえた環境ヘトノサマバッタが進出。
- (2) ウスイロササキリは草丈の短い、荒廃した環境に
生息が認められるが、近年その分布拡大は極めて顕

著である。

- (3) マダラバッタはウスイロササキリ同様、数年前ま
では、少ない種であったが、公園化や裸地の増加で、
岡山市内では普遍的にみられるようになった。

以上のことを通じて、環境指標種としての直翅系
昆虫を位置づけることができるのではないかと考え
られる。

Ⅶ 参 考 文 献

1. 直翅類研究グループ；大阪市立自然史博物館収蔵資料目録，第15集「日本の直翅類」，大阪市立自然史博物
館（1983）
2. 日浦勇ほか；原色日本昆虫図鑑（下），保育社（1980）
3. 岡山県昆虫生息調査団；岡山県の昆虫，岡山県（1978）
4. 岡山の自然を守る会；百間川（岡山文庫），日本文教出版（1984）
5. 安東瑞夫；鳴く虫，バッタと街なかの自然（岡山の自然 No. 28），岡山の自然を守る会（1981）

昭和61年3月31日受理